## 第31回技術研究発表会 梗概 < I 論文>

## C (1).都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No.C04】

発表No.	C04
タイトル	大規模開発時における物流面での効率化に関するケーススタディ〜3事例の
	調査より~
所属·名前	東洋大学 曽根 真理
	独立行政法人都市再生機構 瀬本 浩史
	株式会社浜銀総合研究所 大瀧 逸朗
キーワード	①大規模開発 ② 地域荷捌き施設 ③ 高度配送システム

近年、e コマースの普及等により、物流に対する問題が取り沙汰されている。特に、労働力不足の問題と相重なって、配送の問題が顕在化しており、解決に至っていないのが現状である。本研究では、大規模開発時において効率化を図った三事例を調査した。(1)新宿・東宝ビルの事例では、地下駐車場を周辺地域への配送センターとして利用している。(2)渋谷道玄坂一丁目開発の事例では、地下駐車場の一角を地域のための共同荷捌き施設として整備する計画である。(3)東京スカイツリータウンの事例では、施設の特殊性から物流への制限がある中、全ての直納を事前許可制とし、外部に設けた3か所の共同配送センターから専用トラックで配送している。これらの事例は、地域の実情を考慮して、様々な制約がある中で状況に応じた解決を図ったものである。大量の物流が発生する大規模開発時には、設計・計画の段階から物流の取組を行い、効率化・公共貢献を進めていくことが重要である。